

倍セン だより

高林地区人口()内は前月比
 男 3,017人(-1人)
 女 2,778人(+2人)
 合計 5,795人(+1人)
 世帯 2,580世帯(-6)
 令和5年11月1日現在

発行 高林公民館 館長 田野恵子
 〒325-0108 那須塩原市箭坪 347-1
 TEL 68-0115 FAX 68-7105
 メールアドレス (E-mail)
kou-takabayashi@city.nasushibara.tochigi.jp



心豊かに 学び続けることのできるまち 那須塩原
 ~自分らしく たくましく 未来を拓く人づくり~
 Fun & Exciting Education in Nasushiobara



令和5年度 市民大学公民館連携講座

地元が語る



講師：那須塩原市文化財保護審議会会長 高根沢 広之 氏

令和5年度 地域いきいき学部「郷土史講座 (江戸時代の高林)」全4回 開催しました
 今年は、栃木県誕生 150年の記念年 受講者 25人

今年は栃木県誕生から150年の記念年。郷土を知り、歴史を後世に伝承していきたいものです。

① 江戸から明治初期の高林地区と栃木県の誕生

高林地区の村々の管轄の変遷

～木綿畑村の場合～

江戸時代初期(1637年)は下野国那須領木綿畑村
 明治4年(1871年)は宇都宮県(那須郡)木綿畑村
 そして明治6年(1873年)6月15日に栃木県が誕生しました。

② 古文書が語る「郷土の災害」

江戸時代の災害

天明の大飢饉(1782年～1788年)大霜による大被害を受け、煙草などの畑作物が全滅。

③ 古文書から学ぶ「郷土の事件」

蛇尾川境界争論

慶応4年(1868年)高林地区一帯が戊辰戦争の戦場となる。

④ 会津中街道と文化財見学

◆ 会津中街道の道標前(旧横林小近く)

※江戸時代に会津西街道の代替で会津藩の廻米の輸送用街道として整備された街道。



◆ 蛇尾川の「洗い越し」



※洗い越しとは、道の上を川が流れるようにしてある場所。蛇尾川は普段は水が流れていない地点であり、台風や大雨の後でないと表流水が流れない。

◆ 横林の一里塚



※会津中街道一里塚で氏家宿から数えて9番目。江戸時代に一里ごとに土を盛り、里程の目標にした塚。

◆ 市の天然記念物「高林小学校のヒイラギ」

※明治18年(1885年)の小学校新築移転の記念樹。子どもたちを守る樹。



おめでとうございます! 令和5年度 全国公民館連合会表彰 受賞 ～ 関東・甲信越静ブロック～

9月28日、「永年勤続職員表彰」
 として那須塩原市では2名
 高林公民館の薄井美奈子社会教育指導員と
 大山公民館の大森律幸社会教育指導員が
 受賞しました。

この度はありがとうございました。
 今後も育てていただいた皆様に恩返しができるよう精進してまいります。



家庭教育支援事業 青木小学校「健康講座」 ～お顔すっきりリンパ流し&脂肪燃焼エアロビクス～

参加者 10人

〇とき 10月17日(火)
 〇会場 高林公民館(高林活力増センター)
 〇講師 美温活リンパストレッチマスタートレーナー 遠藤 好美 氏

遠藤先生からは、「心と身体を温めることで女性はきれいになり元気になる。女性が元気になると社会が元気になるので一人ひとり温活を続けてほしい。」とのお話がありました。

「しあわせハ変化」を紹介

- 自分が変われば 相手が変わる
 - 相手が変われば 心が変わる
 - 心が変われば 言葉が変わる
 - 言葉が変われば 態度が変わる
 - 態度が変われば 習慣が変わる
 - 習慣が変われば 運が変わる
 - 運が変われば 人生が変わる
- いま幸せな人はそのままいいんです。

参加者からは、「身体を動かすことで、気持ちがすっきりして、とても楽しかった。」との意見がありました。



遠藤 好美 先生



ぜひご来館ください。 ～2023倍センまつり～

11月19日(日)に来館できなかった方も間に合います!

まなびの
 作品展示 子どもからおとなまで

11月26日(日)正午まで(※ただし祝日23日を除く)

※公民館利用サークル(写真・手芸)公民館事業で作った陶芸作品、たかはやし保育園、青木小、高林小、高林中学校の作品など

高林公民館 HP にて「倍センだより」をよりクリアな画像でご覧いただけます。

